

# からだの しくみを知ろう

## 血圧の話

臨床検査技師 甲斐 美矢子

今回は血圧のお話です。私たちの体の中には網の目の様に血管が走り、全身の隅々まで血液を送り届けています。全身にくまなく血液を送り届けるためには圧力が必要となります。血圧とは血液が血管内を流れる時、血管の壁を押し広げようとする力のことをいいます。心臓から送られる通常の血液量なら、柔らかい血管が受け止め、圧力は高くなりません。しかし、動脈が硬化したり、狭くなったりすると、圧力が高くなり高血圧になるのです。心臓が収縮して血液を押し出した瞬間（血管に一番圧がかかる時）を最高血圧、収縮した後に広がるとき（圧力が一番低くなる時）を最低血圧といいます。

